

母子保健における情報の整理と育児への応用に関する研究

研究協力者 巷野悟郎¹
共同研究者 小林祐子² 狩野順子³ 犬飼靖光⁴ 広野優子⁵ 山岡テイ⁶
白鳥元雄⁷ 山中龍宏⁸ 榊原洋一⁹ 近藤洋子¹⁰ 中澤恵子¹¹
吉田弘道¹ 植松紀子¹ 太田百合子¹ 長谷川正美¹

【研究目的】子育ては、遠い昔から毎日の「普通の生活のなか」で伝承されている。そこでは、その時代のよりよいところを吸収する知恵を働かせながら、今日に至っている。しかし世の中の移り変わりのなかで、小子化の時代となり、また生活の中心は大人思考であるから、術中から子育ての姿を垣間みることが少なくなってきた。そして一方では「子育ての多様化時代」を迎え、そのなかで「育児情報」が氾濫しているのであるから、昔では考えられなかったような育児上の問題が、年を追って浮上してきている。

本研究は、「育っていく子ども」の立場から、現代の育児上の問題点、ことに「育児情報のあり方と受け止め方」を整理して、「生活のなかの育児」を目指すことを目的としている。そこで、3年間の研究総括として、以下の事項について整理した。

【研究成果】

【1】育児情報と母親たち

【2】母親連の育児情報の受け止め方に関する研究

A 現在の一番の気がかりの質的分析

-
- ¹ こどもの城小児保健部
 - ² 板橋保健所
 - ³ 志村保健所
 - ⁴ 社会福祉法人日本保育協会
 - ⁵ ダイヤル・サービス（株）
 - ⁶ 情報教育研究所
 - ⁷ 聖徳大学児童学科
 - ⁸ 焼津市立総合病院小児科
 - ⁹ 東京大学医学部小児科
 - ¹⁰ 玉川大学文学部教育学科
 - ¹¹ 鶴見大学女子短期大学部

B 保健所・病院の育児情報

C 子育てグループの育児情報

【3】 育児情報のクオリティアシュアランス

【4】 電話による育児相談の質の評価と望ましい相談のあり方について

【5】 医療情報の提供についての検討

【6】 学校教育における母子保健に関する知識・情報の習得状況について



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



【研究目的】子育ては、遠い昔から毎日の「普通の生活のなか」で伝承されている。そこでは、その時代のよりよいところを吸収する知恵を鋤かせながら、今日に至っている。しかし世の中の移り変わりのなかで、小子化の時代となり、また生活の中心は大人思考であるから、術中から子育ての姿を垣間みることが少なくなってきた。そして一方では「子育ての多様化時代」を迎え・そのなかで「育児情報」が氾濫しているのであるから、昔では考えられなかったような育児上の問題が、年を追って浮上してきている。

本研究は、「育っていく子ども」の立場から、現代の育児上の問題点、ことに「育児情報のあり方と受けとめ方を整理して、「生活のなかの育児」を目指すことを目的としている。そこで、3年間の研究総括として、以下の事項について整理した。